

## <17>FL+Cetu 療法

<対象疾患> 大腸癌 切除不能 進行、再発大腸

<治療レジメン詳細>

	薬剤名	投与量	投与方法 (点滴時間)	投与スケジュール(日) 1・・8・・15・・22・・28
①	ジフェンヒドラミン塩酸塩錠 10mg	5錠	経口投与 ③の30分前	↑ ↑ ↑ ↑
②	生理食塩液 デキサメタゾン注 6.6mg	100mL 1V	点滴静注 30分	↑ ↑ ↑ ↑
③	生理食塩液 セツキシマブ(Cetu) 初回のみ 400mg/m <sup>2</sup> 120分 以後 250mg/m <sup>2</sup> 60分	250mL	点滴静注 120分(初回) 60分(2回目以後)	↑ ↑ ↑ ↑
④	生理食塩液 グラニセトロン注 1mg	50ml 1A	点滴静注 30分	↑ ↑
⑤	5%ブドウ糖液 レボホリナート(I-LV)	250mL 250mg/m <sup>2</sup>	点滴静注 120分	↑ ↑
⑥	生理食塩液 フルオロウラシル(5-FU)	50mL 500mg/m <sup>2</sup>	⑤の投与開始 60分 後に側管より急速 静注	↑ ↑
⑦	生理食塩液	50mL	全開 フラッシュ用	↑ ↑ ↑ ↑

<投与期間>

2週投薬2週休薬(最終投与日の21日後に次クール開始可能)。

ただし、Cetu は毎週投薬。

<所要時間> 約 3.5 時間。

<備考>

エビデンスなし。

FLOX+Cetu(NORDICⅢ試験)ならあり。左記のOX休薬状態